

医療と臨床心理—糖尿病医療学における臨床心理学の支援

日 程：2013 年 3 月 20 日(水・祝)

13：30～17：30

場 所：京都大学百周年時計台記念館 1 階

百周年記念ホール(500 名収容)

〒 606-8501 京都市左京区吉田本町

Tel 075-753-2285

http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/map6r_y.htm

参加資格等：テーマに関心があり，個人情報に関する守秘義務が守れるすべての方．参加費は無料．事前申し込みは不要です．

プログラム

13：30～14：30 【実践からの報告】

糖尿病日常診療における困難と臨床心理学的支援の必要性

司会：皆藤 章(京都大学大学院教育学研究科教授)

演者：石井 均(天理よろづ相談所病院副院長)

八幡和明(長岡中央総合病院副院長)

山本壽一(沖縄ハートライフクリニック院長)

14：30～15：00 【症例呈示】

過食を抱える 2 型糖尿病患者(仮題)

司会：皆藤 章(京都大学大学院教育学研究科教授)

演者：古家美幸(天理よろづ相談所病院)

義江多恵子(京都大学大学院教育学研究科博士後期課程)

15：10～16：10 【症例へのコメント】

司会：高橋紗也子(京都大学大学院教育学研究科博士後期課程)

コメント①：日常診療から

柳澤克之(市立札幌病院糖尿病内分泌内科部長)

コメント②：医療者養成・教育から

任 和子(京都大学大学院医学研究科教授)

コメント③：がんを持つ糖尿病患者の診療から

大橋 健(国立がん研究センター中央病院総合内科科長)

16：10～16：40 【コメントを受けて】

司会：高橋紗也子(京都大学大学院教育学研究科博士後期課程)

リコメント①：臨床心理士との協働体験から
北谷真子(天理よろづ相談所病院)

リコメント②：日常診療から

八幡和明(長岡中央総合病院副院長)

16：40～17：30 【糖尿病医療学における臨床心理学の支援を巡って(対談)】

司会：山本壽一(沖縄ハートライフクリニック院長)

演者：石井 均(天理よろづ相談所病院副院長)

皆藤 章(京都大学大学院教育学研究科教授)